

電機・情報ユニオン

2016年10月10日 第61号

発行 **電機・情報ユニオン**

〒142-0043 東京都品川区二葉

2-20-8染野ビル 2F

Tel03-6421-5323、Fax03-6421-5324

Email: denkiunion@gmail.com

第6回 定期大会

33万人リストラに反撃し 職場に自由と民主主義の確立を！

電機・情報ユニオンは9月18日(日)、第6回定期大会を東京労働会館ラパスホールにおいて70余人(大会代議員、大会役員、来賓、傍聴者)の参加で開催しました。

国際労働基準を掲げて

電機大リストラに反撃を

米田徳治中央執行委員長は委員長あいさつで、野党と市民が共同して参議院選挙をたたかったという新しい政治状況が電機職場でも起こっていること、電機リストラは33万人を超え、まだ止んでいない状況であること、経済(電機輸出)が悪化していること、たたかいの中で厚労省を動かす2



第6回定期大会
東京労働会館ラパスホール

委員長あいさつ
米田徳治中央執行委員長

つの大きな成果を勝ち取ったことを説明。富士通関連、日立、三菱などのたたかいを報告し、「国際労働基準を掲げて電機大リストラに立ち向かおう。この1年間のたたかいは大いに交流し、明日からのエネルギーにしていこう」と呼びかけました。

ともにたたかっていく 熱い連帯のあいさつ

続いて、10人の方々から、熱い連帯のあいさつをいただきました。



電機労働者懇談会
今井節生代表

電機労働者懇談会の今井節生代表は、電機懇とユニオンの関わりを2000年から始まった電機リストラの取り組みをあげて紹介し、「電機懇は連合労組に直接働きかけることができる。電機リストラには、ユニオン、電機懇、地域が力を合わせて総がかりで反撃していく」と述べました。



全労連
野村幸裕副議長

全労連の野村幸裕副議長は「今、何が起きているのか。株主の利益だけを最大限にする新自由主義が安倍政権の下で進められている。この流れに対峙し、明るい電機産業の未来像を示してたたかい、多くの仲間を迎え入れたい」と話されました。



東京地評
森田稔議長

東京地評の森田稔議長は、2015年、16年の共同省庁要請交渉の大きな成果や東芝リストラ闘争の取り組みを紹介し、「組合結成からこの5年間、めざましい活躍があった。3つの要素があると思う。第1は実行力、第

2は理論的解明、第3は組織の拡大があげられる」と述べました。



日本共産党
山添拓参議員

日本共産党の山添拓参議員は、参議院選挙での野党共闘、沖縄基地問題、TPP、豊洲移転問題などで、市民との共同のたたかいの前進と成果を紹介し、「働く者の命とくらしを守るためのたたかいを一緒に進めていく」と述べました。

(二面に続きます)

第61号の紹介

1面～3面

第6回定期大会

4面

第6期役員紹介

電機懇第29回総会開催

告知板、あとがき